

令和4年度 下水道維持管理業務取組み発表会

発表概要

<p>所属 総務部管理課</p>
<p>発表タイトル 廃銅・カドミウムカラム充填剤の処分</p>
<p>取組の目的 水質試験の硝酸性窒素の分析に使用している「銅・カドミウムカラム充填剤」は劣化により交換しているが、各浄化センターでは処分できずに保管している。長期に保存していた当該産業廃棄物を委託処分したものの。</p>
<p>取組内容 栄養塩類の硝酸性窒素の分光光度計による分析において、「銅・カドミウムカラム充填剤」による還元操作は、必須の分析操作である。この「銅・カドミウムカラム充填剤」は、使用に伴い劣化が生じ、一定期間の使用を経て交換される。 交換後の廃銅・カドミウムカラム充填剤は、産業廃棄物として処分しなければならないが、有害な重金属のカドミウムが含まれること、発生量が極めて少ないことなどから容易に処分することができずに、長期にわたり保管されていた。 今般、県内の産業廃棄物処分業者と契約を締結し、当該産業廃棄物の処分を委託したものである。 当該産業廃棄物は、複数の浄化センターで保管しており、保管量が少ないことから総務部管理課で一括契約し、自社運搬の形態により処分した。また、処分委託にあたっては、電子マニフェスト制度を運用して行った。</p>
<p>取組成果・効果 数年から数十年の間、処分できずに保管していた廃棄物の処分ができた。 一括契約により、一括搬入、自社運搬を行ったことにより、処分費用の軽減につながった。</p>